

第6回運営委員会 議事録

日時 : 2000年2月28日(月) 15:00 ~ 17:00
場所 : 茨城県開発公社 3F 第2中会議室
参加者 : 21名

1. 議事録の作成について

今後、運営委員会では、議事録を作成して記録として残すことが決まった。記録担当は、各グループ持ち回りとし、今回は大学グループとする。

2. 建設情報用語集(案)について

試案に基づき沢畠氏より説明。研究会の成果の一つとして出版してはどうかという提案が今年の末からあり、現在茨城県の関係部局でたたき台を作成中。

研究会の活動として正式に用語集作成を行うことが承認された。広報班・総務班で編集・出版を担当することに決定。次回運営委員会の前段で総務・広報班の合同打ち合わせを予定。

3. 事務局業務の一部委託について

茨城県建設技術管理センターに研究会の事務の一部を委託したいとの提案があった。今週末から、具体的な事項(委託可能な業務内容、予算など)について管理センターと打ち合わせを行う。

予算額についての質問があったあと、打ち合わせの内容を逐次運営委員会に報告することを条件に、業務委託の話し合いを進めることが承認された。

4. 三峽ダム視察ツアーについて

JTBみと支店の企画案の紹介。6/17~21日までの4泊5日で、20万円程度で参加予定規模は20~30人程度とし、JALで往復、三峽ダムのほか武漢・上海も見学予定。

後日事務局より、アナウンス・申込の配布があり、各グループの中で宣伝することになった。

5. 分科会活動報告・今後の活動予定について

5 - 1. 橋梁分科会

今年度の活動報告を実施。現在は、霞ヶ浦に浮き橋を建設することを想定した勉強会を継続中。来年度は、古い橋梁の劣化についての勉強を予定している。

5 - 2. 新全総分科会

来年度の議論の方向性について、資料に基づき説明。4月28日に分科会を開催し、今年度の総括を行うとともに、次年度の活動方針に中いて議論することになった。

5 - 3. 植物活用分科会

今年度はまだ会合を行っていない。本日の運営委員会終了後に園芸療法に関する講演会を開催し、活動内容を園芸療法そのものから、ヒーリングランドスケープへ変更する。

5 - 4 . GIS分科会

第1回分科会の議事録に基づいて説明があった。同時に今年度の予算計画書が提示された。予算計画についてはおおむね了承されたが、内訳の詳しいところとそうでないところがあって、アンバランスになっているとの指摘があった。

6 . 会員の新規入会について

専門学校の方から入会希望がある旨報告し、入会が承認された。現在の連絡・集金体制を考慮して大学Gに所属することになった。

7 . その他

次期の運営委員、理事は選挙によって決定することが決まっており、現在の運営委員、理事の選出母体としてのグループは発展的に解消されるべきことであることが了解された。その際の事務連絡体制などについては、今後議論して行くことになった。

8 . 次回運営委員会の予定

4月28日(金) 13:00より開発公社 3F会議室で開催予定。

13:00 ~ 14:00 新全総の分科会

14:00 ~ 15:00 総務・広報班合同打ち合わせ

15:00 ~ 17:00 第7回運営委員会